

2019 年度研究大会の報告募集

2019 年度研究大会企画委員会
委員長 岩崎 正洋

2019 年度研究大会は、2019 年 6 月 8 日(土)～9 日(日)に追手門学院大学(大阪府茨木市)で開催される予定です。以下の要領の通り、大会での報告を募集しますので、ふるってご応募下さい。

(1) 若手研究者による研究報告セッション, (2) 自由公募セッション, (3) テーマ別公募セッションとも、2019 年 2 月 15 日(金)応募締め切りで、企画委員長宛(下記メールアドレス)にご応募下さい。

iwasaki@mtj.biglobe.ne.jp

(1) 若手研究者による研究報告セッションの募集

▼募集内容:

公共政策に関する未発表の研究成果とし、20 分以内の報告、報告後 10 分程度の討論を予定しています。報告テーマは自由ですが、原則として個人の研究発表とします。セッション全体で最大 12 人程度の枠を予定し、後記のような手続きにより報告者を決定し、司会者と討論者を配置します。

▼報告予定日:

2019 年 6 月 8 日(土)

詳細については、報告者に直接連絡します。

▼応募資格:

日本公共政策学会の会員であり、大学院博士後期課程在籍者または修士学位の取得後 10 年未満の者(これに相当する者を含みますが、年齢による制限はありません)。応募資格は、2018 年度までの年会費を完納している会員に限ります(年会費の未納年度がある会員は応募資格がありません)。なお、応募時点で非会員であっても、同時に入会申し込みを行うことにより、応募することができます。また、通知その他の連絡は、原則として電子メールで行います。

▼報告者決定手続き:

- ① 氏名・最終学歴および学位・電子メールアドレス・所属・報告のテーマと概要(1,200～2,000 字程度)を明記し、2019 年 2 月 15 日(金)までに、電子メールの添付ファイル(Microsoft Word 使用)で提出して下さい。
- ② 報告のテーマ・概要をもとに、企画委員会において報告の採否を決定します。応募状況によっては、ご希望に添いかねる場合がありますのでご了承下さい。

- ③ 報告を許可された会員は、2019年4月12日(金)までにレジュメ(研究大会ホームページで公開される報告要旨集用, A4用紙1枚以内)を、また、2019年5月24日(金)までにフルペーパー(研究大会ホームページで公開される報告論文集用, 16,000字以内厳守)を、それぞれ電子メールの添付ファイル(Microsoft Word 使用)で提出して下さい。この期限に遅れた場合は、理由の如何を問わず、報告許可を取り消しますので、注意して下さい。

(2) 自由公募セッションの募集

自由公募セッションでは、(A) 個人による研究報告の申し込み、(B) 複数名による1つのセッションの企画の申し込み(報告者、司会者、討論者を含む)のそれぞれについて、以下の要領により募集します。

(A) 個人による研究報告の申し込み、

▼募集内容:

公共政策に関する未発表の研究成果や実践とし、30分以内の報告、報告後10分程度の討論を予定しています。後記のような手続きにより報告者を決定し、司会者と討論者を配置します。

▼報告予定日:

2019年6月8日(土)または6月9日(日)。詳細については、報告者に直接連絡します。報告予定日についてのご希望には添いかねます。

▼応募資格:

日本公共政策学会の会員であること。応募資格は、2018年度までの年会費を完納している会員に限ります(年会費の未納年度がある会員は応募資格がありません)。なお、応募時点で非会員であっても、同時に入会申し込みを行うことにより、応募することができます。また、通知その他の連絡は、原則として電子メールで行います。

▼報告者決定手続き:

- ① 氏名・電子メールアドレス・所属・報告のテーマと概要(1,200~2,000字程度)を明記し、2019年2月15日(金)までに、電子メールの添付ファイル(Microsoft Word 使用)で提出して下さい。
- ② 報告のテーマ・概要をもとに、企画委員会において報告の採否を決定します。応募状況によっては、ご希望に添いかねる場合がありますのでご了承下さい。
- ③ 報告を許可された会員は、2019年4月12日(金)までにレジュメ(研究大会ホームページで公開される報告要旨集用, A4用紙1枚以内)を、また2019年5月24日(金)までにフルペーパー(研究大会ホームページで公開される報告論文集用, 20,000字以内厳守)を、電子メール

の添付ファイル(Microsoft Word 使用)で提出して下さい。この期限に遅れた場合は、理由の如何を問わず、報告許可を取り消しますので、注意して下さい。

(B) 複数名による1つのセッションの企画の申し込み

▼募集内容:

セッションの企画は、公共政策に関する未発表の研究成果や実践とし、1つのセッションあたり120分で3~4名程度の報告者、司会者、討論者をすべて揃えて企画を立てて申し込んで下さい。テーマは自由です。

▼報告予定日:

2019年6月8日(土)または6月9日(日)

詳細については、セッションの申し込みを行った代表者に直接連絡します。報告予定日についてのご希望には添いかねます。

▼応募資格:

セッションの参加者全員が日本公共政策学会の会員であること。応募資格は、2018年度までの年会費を完納している会員に限ります(年会費の未納年度がある会員は応募資格がありません)。なお、応募時点で非会員であっても、同時に入会申し込みを行うことにより、応募することができます。また、通知その他の連絡は、原則として電子メールで行います。

▼報告者決定手続き:

- ① 企画希望の場合は、セッションのタイトル、司会者、討論者の候補者の氏名、セッションの概要(1,200~2,000字程度)、さらに3~4名の報告者それぞれについて、氏名・住所・電話番号・電子メールアドレス・所属・報告のテーマと各報告者の報告概要(1,200~2,000字程度)を記し、2019年2月15日(金)までに、電子メールの添付ファイル(Microsoft Word 使用)で提出して下さい。これらは代表者としてセッションの申し込みを行う会員がまとめて提出して下さい。
- ② 報告のテーマ・概要をもとに、企画委員会において報告の採否を決定します。応募状況によっては、ご希望に添いかねる場合がありますのでご了承下さい。
- ③ 報告を許可された会員は、2019年4月12日(金)までにレジュメ(研究大会ホームページで公開される報告要旨集用、A4用紙1枚以内)を、また2019年5月24日(金)までにフルペーパー(研究大会ホームページで公開される報告論文集用、20,000字以内厳守)を、電子メールの添付ファイル(Microsoft Word 使用)で提出して下さい。この期限に遅れた場合は、理由の如何を問わず、報告許可を取り消しますので、注意して下さい。

(3) テーマ別公募セッションの募集

日本公共政策学会では、研究大会において、企画委員会が設定したテーマに関する公募セッションを新たに設けることにしました。2019年度の研究大会においては、①「公共政策と大学教育」、②「若手研究者のキャリア・アップとワークライフ・バランス」、③「大学とガバナンス」という三つのセッションを設定することになりました。以下の要領により、研究報告を募集しますので、ふるってご応募下さい。

▼募集内容:

①「公共政策と大学教育」、②「若手研究者のキャリア・アップとワークライフ・バランス」、③「大学とガバナンス」の三つのうちのいずれかに関する未発表の研究成果や実践とし、30分以内の報告、報告後10分程度の討論を予定しています。1つのセッションあたり120分で、3～4名程度の報告者を予定しています。三つのうちのいずれかに関する内容であれば、各報告テーマは自由です。なお、テーマ別公募セッションは、三つのセッション全体で6～9名程度の枠を予定し、後記のような手続きにより報告者を決定し、司会者と討論者を配置します。

▼報告予定日:

2019年6月8日(土)または6月9日(日)

詳細については、報告者に直接連絡します。報告予定日についてのご希望には添いかねます。

▼応募資格:

日本公共政策学会の会員であること。応募資格は、2018年度までの年会費を完納している会員に限ります(年会費の未納年度がある会員は応募資格がありません)。なお、応募時点で非会員であっても、同時に入会申し込みを行うことにより、応募することができます。また、通知その他の連絡は、原則として電子メールで行います。

▼報告者決定手続き:

- ① 氏名・電子メールアドレス・所属・報告のテーマと概要(1,200～2,000字程度)、さらに、三つのテーマのうちのいずれに応募するのかについても明記し、2019年2月15日(金)までに、電子メールの添付ファイル(Microsoft Word 使用)で提出して下さい。
- ② 報告のテーマ・概要をもとに、企画委員会において報告の採否を決定します。応募状況によっては、ご希望に添いかねる場合がありますのでご了承下さい。
- ③ 報告を許可された会員は、2019年4月12日(金)までにレジュメ(研究大会ホームページで公開される報告要旨集用、A4用紙1枚以内)を、また、2019年5月24日(金)までにフルペーパー(研究大会ホームページで公開される報告論文集用、20,000字以内厳守)を電子メールの添付ファイル(Microsoft Word 使用)で提出して下さい。この期限に遅れた場合は、理由の如何を問わず、報告許可を取り消しますので、注意して下さい。

